

## 広報媒体を用いた情報発信支援業務委託に係る企画書等評価基準

評価項目	評価内容	評価の視点
全体の評価 (25)	提案内容の的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。
	事業への理解・知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるか。</li> <li>・全体を通じ、統一された考え方(ポリシー)に基づいた提案がなされているか。</li> </ul>
提案項目 (55)	企画の具体性及び実現性	広報媒体を用いた情報発信に関して、多岐にわたる相談業務を行うことができるか。
		提案するデザイン・レイアウトが、ターゲットにとって分かりやすく、訴求力があるものになっているか。
		作成依頼から納品まで、遅滞ないスケジュールになっているか。
	事業の目的を達成する上で、実現可能な提案がなされているか。	
独自性	提案事業者のノウハウや知識・経験を活かした創意工夫が見られ、効果が見込める提案がなされているか。	
事務実施面 (20)	業務実施体制	相談や広報媒体の作成など提案内容を実施できる人員が確保されているか。
	業務実績	提案事業者が本業務と同種・類似業務の実績が十分あるかどうか。
	経費	業務実施にかかる所要経費は、妥当性があるか。
合計 (100)		